



"To acknowledge the duty that accompanies every right"  
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

## THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA -

c/o YMCA INTERNATIONAL PROGRAM CENTER  
 Dojima Grand Bldg., 1-5-17  
 Dojima Kita-ku Osaka 530 JAPAN  
 PHONE (06)344-1717

# CENTENNIAL

Aug. 1983

II-2

### THEME (1983~'84)

- I. P. REACHING OUT  
 \*手を差し伸べて\*
- R. D. CREATIVE POWER  
 \*創造への熱情\*
- D. G. 兄弟の愛をもって
- P. ONWARD CENTENNIAL  
 PART II

### 8月・コミュニケーション強調月間

納涼例会・プログラム

とき 8月17日(水) 18:30~20:30  
 ところ ローゼンタール肥後橋(幸福相互ビル)  
 (地下鉄肥後橋下車、肥後橋南詰西角)

- 司会 皆本 勝久君
- 開会 山中 会長
  - ワイズソング 一 同
  - 聖句朗読 川越 利信君
  - ゲスト紹介 山中 会長
  - 役員会報告 "
  - 食前感謝「日々の糧」 一 同
  - 乾杯 一ピヤパーティー 森 庄司夫妻
  - スピーチ「I C・米国地区大会に出席して」  
谷川 寛 君
  - エンタテーメント 森田・正司ME T
  - 誕生日のお祝い(サンローラン特製のイニシャル  
入りハンカチをメン・メネットにプレゼント)
  - インフォメーション・YMCAニュース
  - 閉会 山中 会長

▲臨時会費 メン・2,000円、メネット1,500円  
 ▲例会当番(川越、正司、中野、藤本、皆本、山村)

### ◇誕生日おめでとう

森 庄司 君 1928年8月4日  
 森 晴美 メネット 8月22日  
 瀬戸孝太郎 君 1943年8月5日  
 田中 稜二 君 1925年8月14日  
 岡本 節子 メネット 8月19日  
 河野 正義 君 1937年8月23日  
 山田 孝彦 君 1930年8月23日  
 谷川 寛 君 1934年8月30日

### Jesus Prays for All Believers

All of them may be one, Father, just as you are in me and I am in you.

父よ、あなたがわたしの内におられ、わたしがあなたの内にいるように、すべての人々を一つにしてください。(ヨハネによる福音 17章21節)

### ◇新メンバー紹介

杉本 恭之助君 1925年12月6日  
 免 子メネット 2月24日  
 Sugimoto Kyoonosuke・Michiko  
 結婚記念日 11月3日  
 592 高石市高師浜2-3-12 ライオン寮  
 0722-63-9030  
 ヒルコ(株) 0722-68-0596

昭和26年以來のワイズメンで、土佐堀・東京山手・横浜各クラブで活躍し、82年度日本区EMC事業主任もつとめられました。このたび大阪転動を機にわがセンテニアルクラブに移籍されました。

### 7月例会 出席者 [在籍会員35名]

	第1例会	第2例会	Make up	集計
メン	20名	9名	4名	24名
出席率	57.14%			68.57%
メネット	5名			
ヴィジター	3名			
ゲスト	3名			
合計	31名	9名		

- ヴィジター 横山・中西部長  
 森本 武君、吹留辰雄君(大阪サウス)
- ゲスト 山本勇二郎氏(大阪21世紀協会理事)  
 石川幸一氏(田中君)  
 福原順子姉(正司姉)
- メネット 黒田、鈴木、谷川、森田、山田メネット
- ◇ニコニコ 18,600円

### ◇退会されました

佐島 弘理君  
 西村 隆夫君 東京クラブに転入会  
 松本 寛 君 東京都文京区春日2-22-5-506



方針を宣する横山中西部長

21世紀に向けてONWARD—7月例会の記録—

7月は新年度へスタートの月。山中会長より「誕生二年目の今年は、お互いに固さもとれてリラックスし、余裕をもってY'sを楽しみつつ活動を前進させよう」とONWARD PART II 宣言があった。さらに横山慶昭中西部長から「兄弟の愛をもって」友情の交流を深め、小さな一つ一つの義務を全うするところから、大きな奉仕へと輪を拡げて行こうとの中西部長方針が力強く示された。

メインスピーチは「大阪21世紀計画」大阪を「世界にひらく国際・文化・経済都市」に盛り上げるために、市民・行政・産業各界の英知とエネルギーを結集して推進しようという大プロジェクト。しかも1983年10月に始まって21世紀の幕あけまで18年間の長期プログラム。「自由・活力・創造・大阪2001」という統一テーマに象徴されるような協会理事山本勇二郎氏のエネルギッシュなお話しぶりに、一同しばしは熱気に当てられた。拍手するのみであった。二年目に向けて力強く踏みだそうとするわがセンテニアルクラブにとって絶好のインセンティブ・スピーチとなった。

折も折、今月より杉本恭之助君というワイズ歴30余年の仲間が加わり、転入のセレモニーを持たたことは誠に力強いことである。

BCのハワイヌアヌクラブを訪問された松添君より、歓迎された模様の楽しい報告あり。来春には交流行事として是非訪問を待つとのメッセージが伝えられた。大阪21世紀計画にからめてこちらからも何か計画してはなどと話しつつ例会を終えた。

なお今月より、ワイズソング、食前感謝の歌に谷川メネット演奏になるピアノ伴奏テープを用いることになった。



入会の宣誓をする杉本恭之助君

'83年度の諸計画を討議—7月第2例会の記録—

1. 8月例会から「今月の聖句」朗読を定例化する。
2. 9月チャーター1周年に当たるが、YMCA・中西部会など行事が重なるので内輪の祝会にとどめる。
3. 9月15日YMCAカーニバル、22～23日中西部会にはクラブ一周年記念に代わる行事として、積極参加をする。
4. クリスマス・ファミリー会は12月17日(土)クリスチャンセンター。28日(水)は年納め晩さん会とする。
5. メンバーの異動や健康を勘案し、事業委員を一部変更する。各担当から本年度具体的活動目標の提出を求める。

〈 鋭視野・ASIA 〉

アジアの問いかけ、日本の課題(その5)

東京女子大学学長 隈谷 三喜男氏

民衆の声

ところがそうになると、内部にそういう問題をはらみつつ、国としては統一国家を形成していかなくてはならないという問題が出てきます。しかも国が経済開発を目指し、独立国家として自立し、経済を発展させ、政権を維持するには民衆の生活をなんとか良くする必要があります。そういうことを考えると、どうしても開発主義にかなり誘惑を感ずる。で、開発しようと思いますと、利害関係が錯綜します。

そこで一般にアジアに出てくるのは「開発独裁」ということで、開発を急速に進めるために反対派を押さえてやっていく。つまり独裁政権なんです。ですから、アジアの国々はほとんどが独裁政権で、それはある種の必然性があるわけです。そういうことだと権力者が開発するわけですから、民衆の被害は無視して進められる。だから強い抵抗が民衆に存在するということになります。

そこで、日本への問いかけといった場合も誰が問いかけているかが問題です。政府が開発のために日本と手を結んでいこうと思えば日本への批判はなくなります。けれど、その時に民衆はそんなバカなことはないと思い、日本への潜在的反発も出てくる。ですから問いかけというのも、政府でなく民衆の声を我々は聞かなくてははいけないと思います。

それと、民衆の中でも青年層、学生運動等をやっているような人たちに、広範に支持されている理論を理解しておいていただきたい。それは世界政治と世界経済の理解の枠組なんですが、センター(中心国)とサテライト(周辺国)という理論です。まず中心があってそのまわりを衛星国がまわっている。その衛星国は中心になっている国との引力で、まわりをまわらざるを得ないんですね。その国自身が多少大きくなって、そのまわりに衛星国をまわそうと思ってもできない。結局、中心の国々の引力にひきずられて、いつまでたっても従属的な地位をぬけられないわけです。そういうような理論が、今日開発途上国の若い人たちに浸透しています。

(日本YMCA同盟国際協力委員会での特別講演録)

・ THE Y'S MEN'S CLUB OF OSAKA - CENTENNIAL ・

1983-84年ワイズに奉仕する人々

国際会長 クレア・グラハム(アメリカ)  
次期国際会長 竹内敏朗(日本)  
アジアエリア会長 ゴ・スン・ホック(シンガポール)

〈日本区役員〉

理事 田中 真(東京)  
次期理事 野村 秋博(名古屋東海)  
次々期理事 青木 一芳(千葉)  
直前理事 松崎 豊(姫路)  
監事 佐藤 邦明(東京むかで)  
監事 岩越 重雄(大阪)  
事務局 上谷 喜謙(東京)  
書記 鈴木 俊雄(東京)  
会計 松本 良三(東京)  
YMCAサービス 松田 俊彦(名古屋)  
IBC・YEEP 江指たすく(大阪土佐堀)  
B F 神谷 尚孝(和歌山)  
A S F 林 茂博(沼津)  
文献サービス 吉田 明弘(東京西)  
T C (東) 小峰 理孝(埼玉)  
T C (西) 小谷 彰(京都バレス)  
C S 島田 克己(千葉)  
E M C 杉村 克明(東京北)  
物品サービス 伊藤 修(東京むかで)  
メ ネット 露崎 昌枝(東京)

〈中西部〉

部長 横山 慶昭(大阪サウス)  
次期部長 穴戸 良美(奈良)  
直前部長 篠田 桂司(大阪長野)  
第一書記 鈴木 良洋(大阪サウス)  
第二書記 石原 昌一(大阪サウス)  
会計 森本 武(大阪サウス)  
記録 田中 正和(大阪サウス)  
代議員 丸山 健樹(和歌山)  
代議員 堀江 牧夫(大阪堺)  
代議員 坂口 治夫(大阪千里)  
代議員 生地 辛雄(大阪)  
代議員 穴戸 良美(奈良)  
代議員 山本 茂雄(大阪長野)  
代議員 三浦 明(和歌山)  
代議員 吹留 辰雄(大阪サウス)  
代議員 今村 一之(大阪土佐堀)  
YMCAサービス 高橋 昭兆(大阪長野)  
I B C 藤原 重信(大阪土佐堀)  
Y E E P 加茂 栄三(大阪)  
B F 川口 宏(和歌山)  
A S F 寛 太三郎(大阪豊中)  
C S 北山 弘信(大阪堺)  
E M C 小出 実(奈良)  
物品サービス 恵美奈博光(大阪サウス)  
メ ネット 志波 妙子(和歌山)

〈1983-84年のTHEMEと方針〉

◇田中真 日本区理事

「創造への熱情」"Creative Power"

- (1) ワイズ・スピリットを高める。
- (2) 日本独自のサービス事業を推進する。
- (3) 国際、特にアジア・ワイズダムとの連帯を深める。
- (4) 国連の世界コミュニケーション年にあたり、コミュニケーションの理解を深める。

◇横山慶昭 中西部長

「兄弟の愛をもって」

- (1) Y'sは友情のクラブ。友情の交流を通して奉仕を。
- (2) まず与えられた義務を全うすることから始めよう。義務を達成してから、さらに大きな奉仕を目指す。
- (3) YMCA行事に積極的に参加し、理解を深めよう。

◇山中秀男 会長

「ONWARD CENTENNIAL PART II」

- (1) リラックスしてY's活動を楽しもう。
- (2) "クラブに対し、メンバーとしてどう貢献するか"の気持で活動しよう。
- (3) 国際的奉仕というクラブ目的を具体化する。
- (4) 他クラブとの交流を活発化する。

センテニアル'82年度決算と'83年度予算案(単位円)

(収入の部)

	'82年度予算	同 決 算	'83年度予算
前期繰越	67,232	67,232	636,700
会費収入	1,554,900	1,641,700	1,715,900
入会金	520,000	560,000	100,000
雑収入	50,000	376,553	200,000
合 計	2,192,132	2,645,485	2,652,600

(支出の部)

会費支出	246,400	130,060	296,725
入会金	216,000	112,500	22,500
諸分担金	53,500	92,760	60,350
例会費	650,000	557,645	809,500
事務印刷費	340,000	491,760	388,000
通信交通費	115,000	136,040	53,000
物品費	94,000	275,520	142,000
慶弔交際費	99,000	44,000	73,000
事業費	301,000	168,500	257,000
予備費	77,232		50,025
次期繰越		636,700	500,000
合 計	2,192,132	2,645,485	2,652,600

○会費の46,000円は据え置きとします。入会金も同じ。  
会費はA S F 3,000円、B F 3,000円、国際会費1,900円  
アジア会費270円、中西部会費700円、日本区費5,900円  
(本年より700円値上げ)日本区大会分担金900円。  
名簿代1,000円を含みます。実質的には29,330円がクラブ  
運営費用となります。(会計委員:藤本・西出)

—く'83年度・センテニアルクラブ役員—

会 長	山中 秀男		
副 会 長	安福又四郎	長安 敏夫	
書 記	鈴木 謙介	河野 正義	堀 利満
会 計	藤本 史郎	西出 宏	
会計監査	上月 英子		
担当主事	田中 穰二		
ブリテン	○山田 孝彦	●柴田 健	
	岡本 公一	森田 誠	
YMCAサービス	○中村 隆幸	●中川徹太郎	桂 知良
	瀬戸孝太郎	平田 雅利	三浦 浩
I B C	○森 正司	●中野 豊	
	大野 公聖	堀 利満	
YEEP	○松添 壮	●中野 豊	大野 公聖
B F	○皆本 勝久	●川越 利信	
	桂 知良	西出 宏	
A S F	○森 庄司	●柴田 健	
C S	○藤本 史郎	●藤井 保男	
	上月 英子	横山 豊	
E M C	○杉本恭之助	●山村 幸明	黒田 徹之
	山田 孝彦	山中 秀男	
物品サービス	○堀 利満		
ドライバー	○安福又四郎	●黒田 徹之	
企 画	○長安 敏夫	●谷川 寛	鈴木 謙介
	中川徹太郎	中村 隆幸	
会場準備	○河野 正義	●堀 利満	
M E T	○森田 誠	●正司 泰子	
幹 事	谷川 寛		
メネット	○山中ちあき		

(注) ○印は委員長 ●印は副委員長

日本区「理事通信」(7月15日付)から

1. アジア・エリアについて

(1) 会長標語 "Toward Inspired Service"  
「神とともにある奉仕を」

(2) アジアエリアに奉仕される人々

会 計	山田 利三郎(東京西)
A S F	中村 次郎(福岡中央)
BF-Philately	福尾 昇一(東京目黒)
T C	井手 直孝(東京武蔵野)
YEEP	生地 幸雄(大阪)

2. 国際会議について

(1) 83年度国際会議(International Council)

は7月26日~28日、カナダ、オンタリオ州ロンドンにて開催。日本から竹内、今村、谷川の3君が出席。

(2) 第56回国際大会は来年7月25日~28日、米国ミシガン州グランドラビットで開かれる。竹内敏朗国際会長の就任大会となる。大会参加準備委員長は、藤本博信君(東京むかで)。TCの小峰孝君(埼玉)小谷彰君(京都パレス)が委員となり準備中。

3. チャーターナイトについて

(1) 札幌西クラブは7月23日(土)札幌市、ホテル・ヤマチにてチャーターナイトを持った。  
会長は八田信之君

(2) 京都メイプルクラブ、京都キャピタルクラブは京都パレスクラブのスポンサーにより6月26日京都YMCAで設立総会を持った。わがセンテニアルの鈴木謙介元国際会長が基調講演を行った。チャーターナイトは11月27日(日)の予定。会長は京都メイプルが戸田昌伸君、京都キャピタルが堀一行君。

4. 強調月間設定について

国際会長よりの指示に基づき、日本区でも毎月の月間強調項目を定めた。

7月 キックオフ	1月 EMC
8月 コミュニケーション	2月 CS(TOP)
9月 部会の月	3月 BF
10月 IBC-YEEP	4月 ワイズメネット
11月 YMCA-ASF	5月 リーダートレーニング
12月 身体障害者への奉仕	6月 日本区大会

5. 定款改訂特別委員会について

日本区組織具体化推進委員会よりの答申を受け「定款改訂特別委員会」が設置され、7月3日第一回会合が行われた。委員長に杉本恭之助君(センテニアル)が選ばれた。なお谷川寛君も委員として加わっている。

6. 日本区定款細則・出席率算出法の変更について

細則8-2「メイクアップによる出席」  
会員が自クラブの例会に出席出来ない場合、メイクアップにより出席とすることができる。

(1) 例会日：日本区会員名簿に公表された、第1例会又は第2例会

(2) メイクアップ期間：出席できない自クラブの例会日の前月の例会日の翌日から、次月例会の前日まで。

(3) 申告方法：メイクアップカード又は本人の申告

(4) メイクアップの対象となる集会

(イ) 自クラブの役員会・特別例会(委員会は含まず)

(ロ) 内外・他クラブの例会(役員会は含まず)

(ハ) 国際大会その他ワイズメンの国際的会合

(ニ) 日本区大会その他理事の招集する会合

(ホ) 部会その他部長の招集する会合(評議会・シンポジウムを含む)

(ヘ) YMCA国際的会合

(5) メイクアップを目的に訪問したクラブ例会が例会日に行われなかった場合は出席とみなす。

—く Y M C A ニュース —

▲毎年9月15日の祝日に大阪YMCAでは六甲研修センターで会員および家族の親睦をかねてカーニバルを行っていますが、今年はセンテニアルクラブもこれに積極的に協力することになりました。どうぞ今から日程をあけておいて下さい。

▲国際・社会奉仕センターの秋の特別プログラムとして、アジア映画祭と特別講演会を計画しています。アジア映画祭は9月24日と10月2日に分けて、寅さん映画で有名な山田洋次監督の講演を皮切りに、インドネシア、スリランカ、インド、フィリピンの映画が上映されます。特別講演会は10月1日、午後6時から遠藤周作氏を迎えて毎日ホールで行われます。いずれも有料ですが是非ご参加下さい。なお詳細はチラシをご覧下さい。

My Private Life (26)

正司泰子姉

A 1. 「マイ・ファミリー」

- (イ) 子供は3人
- (ロ) 孫はまだなし
- (ハ) 主人、子姑、お手伝さん。
- (ニ) ペットはなし

A 2. 「マイ・ホビー」

主人の選挙運動

A 3. 「マイ・タレント」

昔は歌手だったので少々歌を唱います。

A 4. 「マイ・コレクション」

古美術品、陶器、漆器、掛軸など先祖代々受け継いだものを大事に保管しております。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

沢山の方々と仕事を離れたお付き合いは、私の心を和ませてくれます。宗教の上に立ってのボランティア活動も納得がゆき、心から協力する事が出来る様になったのは大いに感謝しております。

A 6. 「コメットからの証言」

一日中忙しいと言って家に居ないのですが、根がのんきなのでしょうか、大切な事以外は成る様にしかならないと割り切っている稚気愛すべきおかあさんです。

My Private Life (27)

山中秀男君

A 1. 「マイ・ファミリー」

メネットーちあき

家での呼称「チコ」。米国の友人より「チコはスペイン系女中の典型の名前だからもう少しましなのにしろ」と忠告を受けるが精糖の妻はこの方が良いと続ける。

コメットー長男 裕剛

日本大学哲学科3年。女子学生も多く楽しいそうだ。親父同様、下宿は学期毎に変わっているので都内下町方面は路地裏まで詳しい。

ボランティア活動。手話一わた帽子グループ。

家での呼称「ウサ」ウサギ年生れ。

コメットー長女 圭

吹田東高校3年 手話部、テニス部所属。テニスの最高成績は大阪府大会地区予選2回戦で敗退。

家での呼称「ケシヤ」本人の名前、性格ケチ、好物の名古屋キジメンが総合的にミックスされて出来る。

A 2. 「マイ・ホビー」

サンマ焼き この所休日の昼食は天気さえ良ければ、サンマと大根おろし。急造のレンガでたき火で焼く。初夏の青空に吸い込まれる真白な煙。半焼きも焼過ぎも不味い。油のりかげんがポイント。

目黒のサンマ同様に常時好評。

(註)秋刀魚と書いてSummerと読む。国際派ファミリーの時差を超越したキッチン歳時記です(編集子)

A 3. 「マイ・タレント」

サッカー。刈谷サッカークラブ所属

A 4. 「マイ・コレクション」

スプーン。食いはぐれのないようにとのおまじない。

世界各地の思い出。現在約400本。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

良き友、良き交り。

A 6. 「メネットからの証言」

「水曜日毎に昼食を作って食べさせてもらえるなんていいわね」とご近所の奥さんに云われます。ところがどっこい、後の始末は放ったらかし……。これをお願いするのはぜいたくなのでしょうか。

My Private Life (28)

山田孝彦君

A 1. 「マイ・ファミリー」

長女 純子。昨年11月結婚。横浜市東戸塚在

亭主の山田秀光(奇しくも同姓)は東京計器に勤務するエンジニア。船舶の制御システム設計が専門とか。じゃじゃ馬女房の制御システムや如何と期待している。

長男 典彦 北大水産3回生 函館市在

YMCAには二度お世話になっている。小学生時に3年間神戸Yのサイクリング教室の訓練を受け、浪人1年間は土佐堀予備校に学んだ。この世代の若者としては、よく他人のことに心くばりができる青年に育っているのもYMスピリットのおかげと感謝している。遺伝子の研究を通じて21世紀の食糧問題に貢献するのが夢。目下は自炊生活で今晚の食卓問題に頭を悩まして

いる様子。

メネット・道子

「お子さん二人を遠くに離してさみしくはありませんか」とよく聞かれる。「いえ、居残っている一人だけでもて余すほど、騒々しく賑やかな毎日なのです。ハイ」。

A 2. 「マイ・ホビー」

学生時代から30年唱い続けるコーラスバカ。現在も大学OBのクローバークラブに所属。パートはベース。

A 3. 「マイ・タレント」

早飯ノというのは軍隊では有用なタレントであったと聞きますが、Y'sではどうなのでしょう？

A 4. 「マイ・コレクション」

レコード、約600枚。エアチェックテープ、約350本。モーツァルトの作品番号(K)を全部揃えることと、合唱音楽を手当たり次第集めることが当面の収集目標。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

今日もブリテン、明日もブリテンの一年でした。

A 6. 「メネットからの証言」

“好い音楽は一日のストレスを解消し、明日へのエネルギーとなる”(我が家の哲学)。夕食も早々に、妻からの一日の報告にも上の空、夜の指定席に引きこもる旦那様。加えて熱し易くさめにくい性格は、目下ワイズに、ブリテンに指向中、「私のストレスはどうなるの」といふつゝも、結局婦随させられて指定席に割り込むこととなりました。

子育てをほゞ終ってなお、夫の後姿をはればれ見つめる妻の血液型はO型(性格分類ではZ型とか)。夫婦の相性云々に興味をお持ちの方は、わが旦那様の型をお当て下さい。これが最高の組合せなんです。ハイノ

今月の聖句によせて

黒田 巖之

この聖句の示す「一つとなる」との理念は、全世界のYMCAの理想であり、国境、民族、宗派を越えて連帯する姿の象徴でもあります。「一つとなる」即ち「一致」はしかし、一色に塗りつぶされた個性のない一致ではなく、こゝに示される一致の理念は、それぞれのもつ個性、特徴——相違を互いに認めあいつつも、なお且それを乗り越えた次元において人間は一つとなりうることを信じ、確信する大理想——多様性の一致——を示すものであります。

この多様性の一致を可能にするものは、究極的には神の子キリストが、私どもの罪性をそのまま許して下さった深い愛に示される「許し」と同じように、互いに許し合うということから出発するものであると思います。

私どものクラブでも、年齢、職業、性格等が違って、互いに足りない点を認めあい、許しあって、みんなが一致できる理想的なクラブを目指したいと念願致します。

My Private Life (29)

杉本恭之助君

A 1. 「マイ・ファミリー」

娘1人。和子、30才。青山学院大卒。トーマンに勤務していたが、昨年遂に独身生活とOLに見切りをつけ弁護士の庄司道弘と見合結婚。鎌倉市十二所と云う山あいの草深い所に住んでいる。私の住所、横浜市本郷台とは車で20分の至近距離、週末と云えば殆ど泊り込みで来ている。これがつまりまあ現在一人住いの私の妻に対する最大の孝行と云うか、妻もイソイソと彼等の面倒を見ていると云う感じ。

孫は目下生産中。経過は良好で完成予定日は9月10日早く手にとって見たい思い。

妻、免子。ミチコと読む珍しい名前。55才。32年前「救済結婚」貰ってくれる相手がいなかったのを奉仕的精神で救済。妻の方も同じことを云っている。

A 2. 「マイ・ホビー」

ゴルフは全くのジャスト・ビギナー。スコアは問題でなく、ハイキングのつもり。実によく歩かされる。コースでは、その日私以外の最悪スコアの人が必ずブービー賞を貰うので面白くないから、ちょっと力を入れねばと目下せせと練習場通い。麻雀ならまあまあお付き合い出来る程度。カラオケもオンナながら少々。

A 3. 「マイ・タレント」

大阪YMCAマジッククラブのチャーターメンバー。若い頃はそれこそ「手品キチ」頼まれて四国放送、高知放送TVで連続出演の実績あり。つまりこり性。その後年と共に実力退歩。水泳は往年の「浜水」出身。最近では毎週休みに500mだけ泳ぐことにしている。速さはダメ。日本泳法、特に「手足しぼり泳法」が得意。

A 4. 「マイ・コレクション」

木彫人形。東南アジアを仕事で歴訪していた時代に、1回1人づゝ連れて帰るのが習慣で、今や団体に鎮座まします。最初は小さいものから、その内に大きいものでないとおさまらぬのは世の習い。特にインドネシアのサウオ材、タイのティーク材のものなど見るべきものがある。色がついていないから何時迄も飽きない。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

大阪土佐堀、東京山手、横浜と歴史や伝統を誇る由緒あるクラブに所属していたので何とか新しいクラブにと思っていたところ、日本区EMC事業のお手伝い役の期間中にスタートした当クラブに入れて貰ったのも私にとってはすばらしい記念。国際性豊かなクラブ丈に国際レベルの事を大いに学びたい。新しいクラブで新しい仲間と新しいプログラムやサービスについて考え合い、語り合える楽しみをこれからジックリ味わいたい。皆さんのご指導を切に願います次第。

A 6. 「メネットからの証言」

結婚して32年、いや主人はワイズと結婚して32年です。家ではタテのものをヨコにもしないのに、ワイズの事となるとどうしてアゝなのでしょう？私、とおの昔からあきらめています。この1月から離れ離れで優雅な独身生活とやらをエンジョイしているらしいです。私の方は当初ちょっとノイローゼ気味でしたが、今はすっかり気を持ち直してお庭の手入れやらで健康を保持しつつ、これでも結構いそがしいのですよ。大阪センテニアルの皆サターン、うちの人をよろしくオタノモウシマス。

My Private Life (30)

柴田 健君

A 1. 「マイ・ファミリー」

母親、妻、長女(小学6年)と小生の4人家族です。母は81才、現在入院療養中。長女は幼稚園から習っているピアノも今や練習10分。背丈は家内をしのぐほど。手芸と本が大好きで気がむくと時間を忘れることあり。

A 2. 「マイ・ホビー」

絵を描くことと見ること。元、具体美術協会会員。関西学院大学絵画弦月会・美術OB会「銀牙会」会員

A 3. 「マイ・タレント」

気がむくと演歌「北国の春」など唱いますが、長女は「お父さんは音痴だ」と言っております。

A 4. 「マイ・コレクション」

高校1年の時始めて描いた油絵(英語の教師にわけてくれといわれた)。大学1年のとき新制作派東京展に初入選した油絵。吉原治良氏の版画。白髪一雄氏の油絵。赤穴宏氏(新制作派協会)の油絵。その他有名、無名画家の油絵。写実あり抽象ありでにぎやかです。その他の小生の作品は納屋で眠っております。

A 5. 「マイ・ワイズダム」

ワイズ1年生。まだ何もわからず博学の諸兄弟についてゆくのには精一杯というところです。

A 6. 「メネットからの証言」

真面目？なことは認めるが「グズ」であるよし。